



安全・適正就業だより

☆☆☆☆ 事故防止、急ぐな、あせるな、気をめくな (全国統一スローガン)☆☆☆☆

全シ協 2月に報告のあった重篤事故 全シ協発行「安全就業ニュース」より

- 就業中、三脚の上での作業を終えて、片手で電気バリカンを持ち、体を斜めにしながら三脚を降りる際、下から5段目付近で腰につけていた剪定ばさみのホルダーがステップの隙間に引っかかりバランスを崩して転落した。その後通院していたが容体が悪化し10日後死亡した。(79歳男性)
- 除草剤散布現場を下見中、2mの高さの擁壁から、つまずいて水路に落下し脊髄等を骨折した。特に頭部、肺部、頸部の損傷が大きく入院したが、約4か月後に死亡した。(83歳男性)
- 会員15名で草刈り作業中、休憩直前に会員Aが自家用軽自動車を移動しようとして土手に乗り上げ横転しそうになったため、会員B、Cが駆けつけ3名で車両を戻そうとしたが、さらに人数が必要だと判断し、会員Bが応援を呼びに行ったところ、会員2名では支えきれず車輛が流れだし、通路反対側の土手に衝突して止まった。会員A、Cが車両に近づいたところ、会員Dが土手と車両間に挟まれており、救急車で搬送されたが死亡した。(84歳男性)

※作業は、あらゆる危険を予知して慎重に行いましょう。

新人及び希望者実地草刈講習会の場所変更について

お知らせしてある、新人及び希望者実地草刈講習会の会場が下記のとおり変更になりました。受講を希望している会員さんは、お間違えのないようお願い致します。機械の説明や刈り方の実習を行います。初めて草刈機を使う方・初心者の方は積極的に受講して下さい。

5/27(月) 10:00 開始

変更前 秩父市福祉女性会館



変更後 みどりヶ丘工業団地



事故報告

- 3月22日、影森公民館の就業帰宅中、自転車で走行していたところ、交差点から出てきた車とぶつかり、転倒して右半身を軽度に痛めた。



○3月25日、羊山公園の就業にバイクで向かう途中、ウニクス前の交差点で車と接触して右膝を粉碎骨折した。現在入院中（全治2～3か月）。

「安全・適正就業」視察研修を行いました

3月6日（水）、本庄市シルバー人材センターと皆野町シルバー人材センターに行き、研修を行いました。

○参加者 中谷副理事長、安全委員7名、事務局3名

「本庄市シルバー人材センター」

本庄市シルバーより、安全委員5名、事務局2名

○場 所 本庄市勤労青少年ホーム

○内 容 前もって質問していた事項について本庄市から回答あり

- ・安全適正就業委員会を年2回行う
- ・巡回指導を毎月行う。安全委員と会員の関係は良好である。
- ・年2回交通安全講習会行っている。シュミレーターによる安全運転危険度のチェック他。参加者は合計で61名
- ・救命講習会 2回 参加予定者60名（一般市民1名を含む）心肺蘇生法など。夏場の就業について、予報気温が35度を超える場合は午後の作業は行わない。また、38度を超える場合はその日の作業を中止とする。作業時間を早め気温が低いうちに作業を行なうよう会員に通知した。



- ・事故を起こした会員への安全教育について、該当会員を事務局に呼び、事故の経緯・原因・状況などを聴取して、状況に応じた指導を口頭で行っている。
- ・安全基準を遵守しないことが明らかな会員へは、内規で就業停止をさせることができる。
- ・適正就業は事務局で担当している。

「皆野町シルバー人材センター」

○場 所 皆野町シルバー人材センター

- ・独自事業について事務局長から説明を受けました。

長生荘の管理運営、切り干し事業（サツマイモの栽培から、切り干しを作り販売）までを行っているが、採算が取れないので今年度で辞めるとのことでした。

秩父市野坂町1-13-14
秩父市シルバー人材センター

電話 0494-22-4454
安全・適正就業委員会